

## 油山の宝物さがし ～地図・写真・本～

「油山の森は周囲の集落の方々にどのように使われてきたの？そこにこれからの森と人のかかわりを豊かにする宝物があるのでは？」と始まった宝物探しも2年目に入りました。今回は何をたよりに探しているのかを御紹介します。

### 【その1 地図】

国土地理院には明治以後作った地図が保管されていて明治、大正、昭和、平成それぞれの時代の地図を購入できます。時代を追っていくと土地の使い方の変化が見て取れます。

また、行政区の移り変わり、町名の改訂もあらわれています。たとえば柏原は長く樋井川村の一部だったのですが昭和の初め村ごと福岡市に編入されています。当時は「三十田」という土地の様子が目に浮かぶような地名がありました。今は橋の名前にのみ残され昔をしのばせます。

### 【その2 写真】

航空写真は土地全体の変化をより具体的に見せてくれます。3月に西山田橋から友泉亭を歩いた折、松雪さんが見せてくださった樋井川流域2地点の異なる時代の写真には以前は川のそばに林や空き地など余裕があったのが見て取れます。この他各御家庭には昔の集落や山の風景が眠っているかもしれません。



### 【その3 本】

先人は地域の歴史を文書に留めて下さっています。福岡市の図書館で読めるものには「南区 ふるさと」があります。地域にある資源を使って人々が共に暮らしを営んでいた様子が書かれています。

樋井川上流の美しい風景はそれを守ってきた方々がおられるから残っています。記憶の中にもたれている宝物は地域の宝物でもあると思うこの頃です。  
(柴戸)